

**天草小
学校だより**

学習したことを生活にいかす力の育成

感謝:思いやりと感謝の気持ちをもち、命を大切にすることも
 努力:一歩一歩努力し前進することも
 愛実観:他者と協力しながらよりよい自分を



R 3.12.13
 No. 9
 文責
 中村 理恵

福連木の子守唄に学ぶ ♪ 5年生と6年生 ♪

12月6日、福連木子守唄保存会の方々に来校いただき、4代目保存会の管田シズ子さん、5代目保存会の瀧本節代さん、お二人それぞれに「正調福連木の子守唄」を唄っていただきました。味わいある素晴らしい歌声に、とても感動しました。また、保存会の方から福連木の子守唄の起こりや唄に込められた思い等を学びました。「江戸時代の終わり頃から、大正時代にかけて続いた子守奉公が行われた理由は、福連木の素晴らしい檜の木が国の目に止まり、国の所有になって、生活が苦しくなったから。家庭のために子守奉公に出なくてはならなかった。そのときの少女の辛い気持ち、家族を思う心情が唄に込められている。少女たちは子守唄を口ずさみ乗り越えてきた。そのような様々なことが地域の貴重な財産である」と話をされました。子どもたちにとって深い学びのある時間となりました。もっともこの天草町の文化が大事にされますようこれからも地域の学習を進めていきたいと思ひます。



次は12月22日(水)五木東小学校とリモートにはなりますが、天草まちづくり協議会主催で「五木の子守唄」と「福連木の子守唄」の子守唄交流会を実施する予定です。

第一回小中合同持久走大会

一年間かけて準備を進めてきました小中合同持久走大会が、11月27日(土)天草中学校をスタートゴールに実施しました。当日天気にも恵まれ、全員元気に高浜町を多くの声援をいただきながら走り抜くことができました。保護者の皆様、地域の皆様、応援や支援をいただきましてありがとうございました。

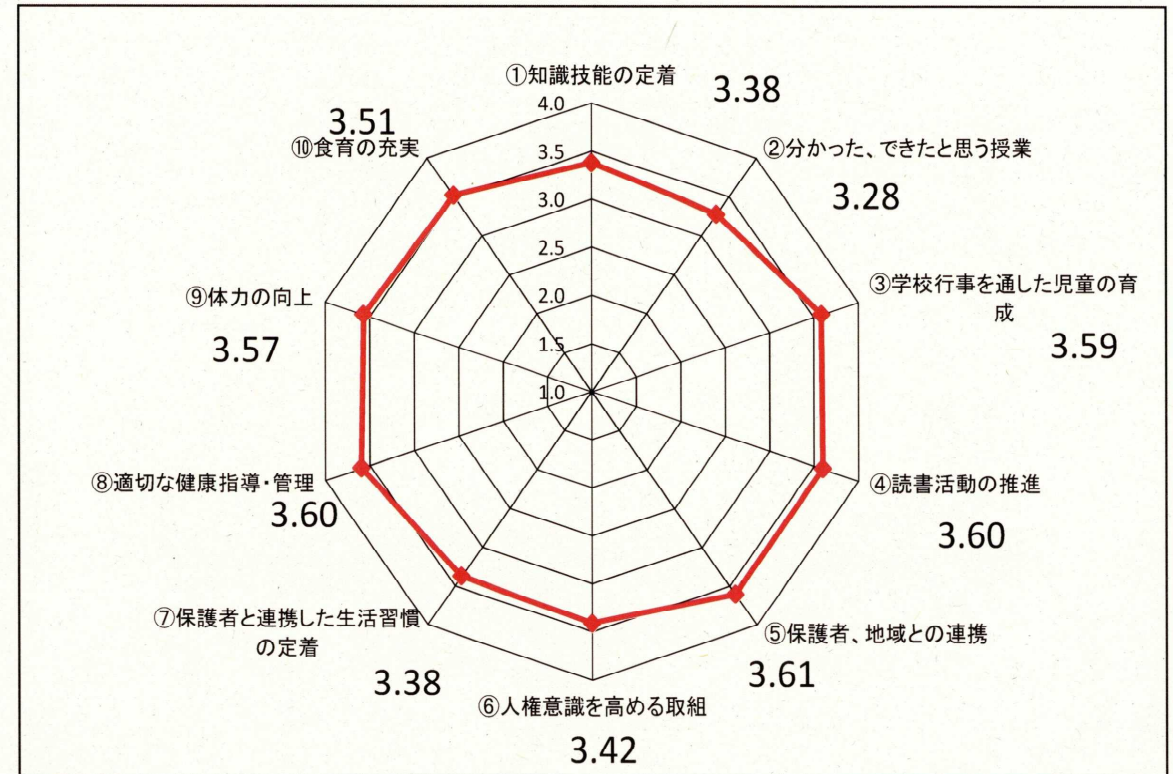
中学校と一緒に実施することは、小学生は卒業後の自分の姿に重ねたり、中学生の走りを見て自分に生かしたりすることに繋がったと思ひました。地域の方々の応援も多く、活気があったなあとも感じました。今年初めての取組ですのでこの実施した反省を次年度に生かしていきたいと思ひます。

各学年の入賞者を紹介します。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
低学年	高見颯馬	黒沢湊	松本友紀	大寄啓生	丸木花梅	宇土心晴
中学年	川原滯	大岩星空	大寄悠生	丸木綾莉	佐藤夏絆	迫口未夢
高学年	川端真平	濱田好羽	高見紗空	大岩琉惺	迫口愛空	里見晏菜

○ 学校教育に関するアンケート

先日お願いしました、学校教育に関するアンケートにつきましては、ご回答いただきありがとうございました。その結果をまとめましたのでお知らせします。
 4=思う 3=どちらかと言えば思う 2=どちらかと言えば思わない 1=思わない
 以下の数値は合計を回答数で割った平均値です。また保護者の声としてお寄せいただいたアイデアやご意見は、今後の学校学級経営に生かしてまいります。



(考察)

全ての項目、A 思う B どちらかと言えば思う評価が多かったです。しかし、①、②の学習指導について、C どちらかといえば思わない、D 思わないという評価もあり、個に応じた指導や分かりやすい授業づくりについて今後さらに努力をする必要があると考えました。

保護者の声の中で、以前日曜日に行われていた行事が土曜日実施になったため参加できにくいという声もありました。次年度しっかり検討していきます。

詳しくは本校ホームページに掲載しておりますのでごらん下さい。

○ 1月の行事予定 (変更もあります)

- 11日(火) 始業式、地区児童会
- 13日(木) 読み聞かせ1、2年委員会活動
- 14日(金) 天草都市音楽研修会 研究授業5年生
- 17日(月) ぐんぐんタイム 学校応援団 給食週間 地震津波避難訓練
- 18日(火) クラブ活動(見学) 読み聞かせ3、4年
- 19日(水) 給食集会 諸費納入日
- 20日(木) 熊本の心公開授業 移動図書(高) ふるさとカルタ大会 読み聞かせ5、6年
- 24日(月) ぐんぐんタイム
- 27日(木) 移動図書(低)
- 28日(金) 天草中へ体験入学6年 校内なわとび大会
- 31日(月) ぐんぐんタイム

